

公益社団法人鳥取市シルバー人材センター

シルバーとっとり

会員数 668人(男 448人 女 220人) vol.57



【発行所】

公益社団法人
鳥取市シルバー人材センター

鳥取市富安2丁目104-1
TEL 0857-22-0050
FAX 0857-22-0051
E.mail:tottori@sjc.ne.jp
URL:www.tottori-sjc.or.jp



世界初砂の美術館（砂で世界旅行『イギリス編』）

目

次

• 第31回定時総会が開催される	2
• 理事長就任挨拶	4
• 全国安全就業表彰を受ける	4
• 安全大会を終えて	5
• 7月は安全・適正就業強化月間	5
• 平成24年安全就業標語作品	5
• 新地域班長の紹介	6
• シルバーではこんなお仕事をしています	7
• 事務局インフォメーション	8

第31回定時総会が開催される

(公益社団法人として初総会)



地域班活動の輪を拓げよう

公益社団法人 鳥取市シルバー人材センター
第31回定時総会

二十一世紀も安全就業で社会貢献

5月30日

午後1時30

分より、と

りぎん文化

会館小ホー

ルで、正会

員561名

(本人出席

317名、

委任状出席

244名)

の出席によ

り第31回定

時総会が盛

大に開催さ

れました。

岡本博義

会員の司会

により、会

員在籍中の

物故者3名

の逝去を悼み黙祷が捧げられました。

木島理事長が挨拶に立ち「この4月1日から公益社団法人になり第1回目の総会です。これから、皆さん一つひとつの行動が厳しく世間の目にさらされます。理事、監事は今まで以上に責任をもっていただくことも必要です。公益社団法人ということを変更して噛みしめながら『会員ひとり一会員加入』を目指すとともに、仕事も1件でも多く紹介してほしい。今後は、公益社団法人ということ十分に認識して活動をしていただきたい」と述べました。

続いて武田行雄鳥取市経済観光部長が「竹内功鳥取市長が公務出張のため、代わりに祝辞を述べさせていただきます。センターにおかれましては、昨年度はポイ捨て禁止条例に関するパトロールやバス利用実態調査、今年度は観光地おもてなし環境改善事業などの緊急雇用創出事業を実施され、鳥取市と連携した就業機会の確保・拡

大に努めていただいていることに感謝申し上げます。また、平成25年秋に鳥取市で開催される第30回全国都市緑化とっとりフェアでは、サポートボランティアとしてフェアの運営にご協力いただくこととなっております。会員の皆様におかれましては、地域活動の一翼を担う大切な人材であり、知識や経験を活かしたご活躍を期待しております。本市においても高齢者の社会参加がより一層促進されるよう努めていく所存です」と代読されました。

引き続き、中西照典市議会議員が「第31回鳥取市シルバー人材センターの総会並びに公益社団法人としての第1回の総会にお招きいただきありがとうございます。昨年、このセンターの親睦会にお招きいただいて、皆さんが非常に和やかで一致団結し、会を盛り上げておられる姿を肌身で感じたところです。これからの日本は長寿社会であり、鳥取市も65歳を超えた方が4万5千人以上いらっしゃる

ます。そういう方たちが日々生活に潤いをもって心豊かにいかに過ごしていけるかということが鳥取市の大きな課題であります。これから鳥取市とシルバー人材センターとの関係が良好にいくこと、それは議会としても願うところであり、ありがとうございますとご祝辞をいただきました。

祝電披露の後、木島理事長が仮議長となり総会の開会を宣言され、議長選出の結果、田淵精一郎会員が議長に選出されました。

最初に、花原好恵監事により監査報告がなされ、続いて報告事項の説明が行われ、引き続き決議事項の審議に入り、第1号議案「平成23年度収支決算承認の件」第2号議案「理事13名選任の件」第3号議案「監事2名選任の件」が原案どおり承認され、田淵議長の開会宣言で午後3時45分に閉会しました。

新役員の皆様

(敬称略)

理事	西根弘康	理事	徳田邦子	専務理事	山崎年憲	理事	佐々木純子	理事	福田賢太郎	理事	原富男	理事	寺本敏昭	理事	小塩幸子	理事	岡西輝夫	理事	田中勉	理事	伊藤茂樹	理事	太田義久	理事	吉田一男	監事	花原好恵	監事	藤本保
----	------	----	------	------	------	----	-------	----	-------	----	-----	----	------	----	------	----	------	----	-----	----	------	----	------	----	------	----	------	----	-----

表彰

(敬称略)

会員番号 氏名 地域班

《役員表彰》

1417 花原 好恵(醇 風)

《会員表彰》

◆二十年表彰

760 中山シゲコ(美保南)

◆十年表彰

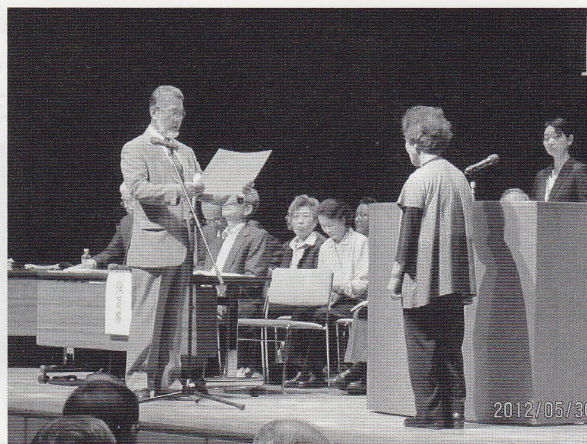
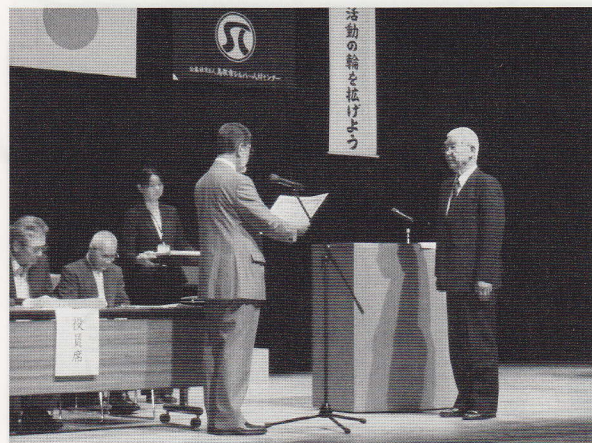
1443 山本 光美(城北)

1445 六浦 忠雄(湖山南)

1458 尾崎 達夫(湖山南)

1459 田中 久美(稲葉山)

1462 瀧 幸子(美保)



1465	岡野 博(遷 喬)	1472	田中 益夫(湖山南)	1476	西根 弘康(世紀南)	1478	坂口富士男(日 進)	1491	西村みさを(美保南)	1493	北村 幾郎(岩 倉)	1510	玉尾 道弘(末 恒)	1516	平野 静枝(津ノ井)	1518	田淵精一郎(岩 倉)	1520	片山 正(醇 風)	1538	松岡 和朗(美 保)	1542	古田 笑子(湖山北)	1553	中原 統務(岩 倉)	1561	森下 道子(明 徳)
------	-----------	------	------------	------	------------	------	------------	------	------------	------	------------	------	------------	------	------------	------	------------	------	-----------	------	------------	------	------------	------	------------	------	------------

理事長就任挨拶



公益社団法人 鳥取市シルバー人材センター

理事長 西根 弘康

第31回定時総会で理事再任にご承認をいただき、役員としての二年間に重圧を感じておりましたところ、理事長という重責を任せられることとなりました。

木島敏行前理事長が、センターの将来を思い、様々な改革をなされ、補助金の大幅削減が年次的に行われる中で、事務改善、財政の健全化等に精力的に取り組まれました。また、公益社団法人化に向けた事務作業にも早くから積極的

に取り組まれ、今年4月1日から「公益社団法人」としてスタートいたしました。
そんな前理事長の思いを引継ぎ、まずシルバー事業の基本理念である「自主・自立・共働・共

助」の精神のもとにシルバー事業を発展させるよう努力してまいります。

また、今後は公益社団法人として、これまで以上に社会的な信頼を得ることとなりますので、これを契機として、お客様と直接接する会員ひとり一人が、今まで以上に親切丁寧で質のよい就業を目指してご尽力いただき、地域社会からより一層の信頼が得られることを願っています。

最後になりましたが、関係団体の皆様には、これまで以上にご支援とご教示賜りますようお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

全国安全就業表彰を受ける

6月25日に中野サンプラザ（東京都）で行われた公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会定時総会において、当センターが平成24年度安全就業優良シルバー人材センターとして表彰を受けました。優秀賞に5センター、優良賞に11センターが選ばれ、当センターからは、西根理事長が出席し優良賞を授かりました。誉れある受賞ですが、これからの大切な

受賞して事故が起こるようではいけませんので、全会員が今一度気を引き締めて安全就業に心がけて、今度は優秀賞を目指しましょう。



安全大会を終えて

安全・適正就業部会長

寺本敏昭

3月9日第11回安全大会が、とりぎん文化会館小ホールにて316名参加のもとに盛大に行われました。

木島理事長の挨拶の後、安全就業標語優秀作品表彰が行われました。優秀賞に山田繁寿会員（気高）、佳作に野村誠治会員（気高）松本典征会員（用瀬）、土橋豊彦会員（世紀北）がそれぞれ受賞されました。



表彰に続いて、(社)鳥取県シルバー人材センター連合会伊藤静夫事務局長、及び鳥取市福祉保健部藤原典子保健師のお二方にご講演いただきました。

会員の皆様には、健康で事故なく就業することの大切さを感じていただけたことと思います。

鳥取市シルバー人材センターでは、安全就業の着実な成果を期すため、全国一斉に行われる安全・適正就業月間のもとより、年間を通して安全意識の高揚、及び啓発に努めたところ、平成24年度の全国シルバー人材センター安全就業優良表彰を受賞することが出来ました。この受賞を契機に、定めら

れた就業規則を胸に刻み、安全で頑張っていたいただきますよう、引き続き会員の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



優秀賞 「高めよう 我が身を守る 安全意識」

(会員番号 2072) 山田 繁寿 気高班

佳作 「身だしなみ 整え今日も 安全作業」

(会員番号 2627) 野村 誠治 気高班

「安全は、気持も身体も 健康で」

(会員番号 2273) 松本 典征 用瀬班

「安全は 基本動作の つみかさね」

(会員番号 2592) 土橋 豊彦 世紀北班

7月は全国シルバー安全・適正就業強化月間

7月1日から31日まで、安全・適正就業強化月間が全国一斉に実施されます。

当センターも安全意識の高揚を図るため次の通り啓発活動を展開します。

①安全パトロールの強化実施

理事及び安全・適正就業部会員が就業現場のパトロールを実施して、会員の安全適正就業を促す。

・巡回日

7月4日・11日・18日・25日の4日間

・主な巡回場所

剪定、草刈、除草、清掃作業等の就業現場

②安全・適正就業強化月間の看板の設置

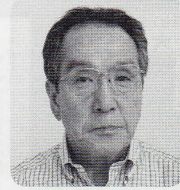
安全意識の高揚を図るため事務所入り口横に設置する。

③鳥取県シルバー人材センター連合会主催の研修会に参加

日程 7月20日(金)
場所 倉吉シティホテル

新地域班長の紹介

稲葉山班 大野 正明



シルバー人材センターには、センター主催のパソコン教室に参加させて

いただいたのがきっかけで4年前入会しました。このたび図らずも班長に選出され自信はありませんが、先輩班長のご指導ご協力のもとなんとかスタートしたところ。先般、5月26日には班の一日奉仕デーとして、稲葉山公民館裏の草取りを行いました。班員19名のうち10名の参加がありました。今後は、参加しやすい班会をめぐらし、会員相互の親睦が少しでも図れればと思っています。御協力をお願いします。

修立班 森木 一好



これから毎日暑い日が続きますが、会員の皆様健康に気をつけ暑さに負けずにがんばりましょう。

浜坂班 砂山 幹雄



私はこのたび浜坂班班長をさせて頂くことになりました。宜しくお願

いいたします。当班の会員は21名ですが、今後高齢化が予想されるため、会員数の確保に努めたいと思っております。先般浜坂小学校運動会に伴い、校庭等の清掃ボランティア活動を行いました。協力頂いた会員の皆様ありがとうございました。今後浜坂公民館の清掃

も計画しております。皆様のご協力をお願いいたします。今後2年間会員の確保と相互親睦のため、お世話させて頂きます。

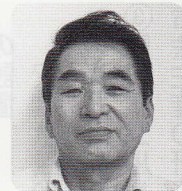
湖山南班 宮本 博司



この度、湖山南班の班長をすることになりました。36年余り電気店

をしておりましたが、その後ヘルパー2級を取得し、介護老人福祉施設に勤めました。その様々な経験を活かしたいと思い、シルバー人材センターに入会して早や6年目になりました。今後とも色々お世話になると思いますが、どうぞ宜しくお願いいたします。

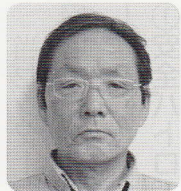
気高班 升尾 一則



私はシルバーセンターの会員になって4年目です。この度図らず

も班長を引き受けることになりました。どういことをすればいいのか不安はありますが、先輩班長、世話人、会員の方々の意見を聞き、気高班を活性化するよう頑張りますのでよろしくお願いいたします。

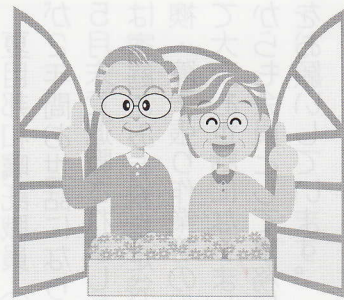
用瀬班 上紙 勝英



用瀬班の班長になりましたので、よろしくお願



シルバーでは こんなお仕事をしています



◀ 手作り作品製作事業



▲ 襖張替作業



しゃんしゃん傘
張り作業▶



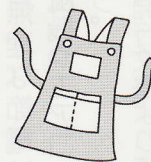
▲ 剪定作業



▲ 草刈作業



▲ 子育て支援「にこにこ広場」



G・G大会開催の ご案内

シルバー会員有志で立ち上げたグラウンドゴルフ大会は、昨年11月白兔ゴルフ場で第1回を開催し20余名の参加者がありました。今年も10月初めに第2回大会を行いたいと考えております。シルバー会員相互の親睦と交流のため多数の会員のご参加を期待しております。詳しい内容は近々お知らせします。

《お問合せ先》
面影班 河井
21-6047



事務局 インフォメーション

事務局体制と 分掌事務について

【分掌事務の変更】

◆総務・事業チーム(兼務)

岸 光葉 主事

◆嘱託職員 草刈 除草作業を担当します。

◆嘱託職員 袴・障子張り、しゃんしゃん傘

張り、手作り作品製作事業、着付け・縫製作業に関することを担当

します。

◆臨時職員 川西 清美

鳥取市からの観光地おもてなし

環境改善事業、家庭ごみ有料指定

袋保管業務、事務群を担当します。

◆臨時職員 森田 笑子

用瀬取次所駐在員(火・木9~15時)

◆嘱託職員の退職

夏日邦和嘱託職員(専務理事)

が2年間お世話になりましたが、

5月末で退職されました。在職中

は家庭ごみ有料指定袋保管業務、

襖・障子張り作業等の担当者とし

て大変お世話になりました。これ

からも会員として事務局への助言

をお願いしています。

熱中症を防ぐために

熱中症は適切な予防をすれば防ぐことが出来ます。正しく理解し、予防に努めてください。

《熱中症とは》

◆高温多湿な環境下で、体内の水分や塩分のバランスが崩れたり、体温調節機能がうまく働かないことにより、体内に熱がたまり、筋肉痛や大量の発汗、さらには吐き気や倦怠感などの症状が現れ、重症になると意識障害などが起こります。

◆気温が高い、湿度が高いなどの環境条件と、体調が良くない、暑さに体がまだ慣れていないなどの個人の体調による影響とが重なることにより、熱中症の発生が高まります。

◆屋外で活動しているときだけでなく、室内で何もしていないにもかかわらず熱中症を発症し、救急搬送されたり、死亡する事例が報告されています。

《熱中症の予防法》

◆熱中症の予防には「水分補給」と「暑さを避けること」が大切です。

◆こまめな水分・塩分補給
特に高齢者の場合、のどの渇きを感じなくてもこまめな水分補

給を心がけましょう。

◆熱中症になりにくい室内環境
扇風機やエアコンを使った温度調節。こまめな換気、遮光カーテン、すだれ、打ち水など。

◆体調に合わせた対策

こまめな体温測定。通気性の良い吸湿・速乾の衣服。保冷剤、氷、冷たいタオルなどによる体の冷却。

◆外出の時の注意

日傘や帽子の着用。日陰の利用、こまめな休憩。通気性の良い吸湿・速乾の衣服着用。天気の良い日は昼下がりの外出はできるだけ控える。



《注意していただきたいこと》

◆「お願いしたいこと」

◆暑さの感じ方は人によって異なります。

◆熱中症患者のおよそ半数は65歳以上です。高齢の方は特に注意が必要です。

◆まわりが協力して、熱中症予防を呼びかけ合うことが大切です。

◆節電を意識するあまり、熱中症予防を忘れないようご注意ください。決して無理な節電はせず、適度に扇風機やエアコンを使用しましょう。

(厚生労働省発行文書より抜粋)

入会説明会

日時 毎月第2・4火曜日
午後2時～

※ただし8月の第2火曜日のみ8月16日(木)に変更します。

※祝日の場合は翌日

場所 鳥取市シルバー人材センター

鳥取市富安2丁目104

(高齢者福祉センター内)

問合せ先 電話22-00050



編集後記

戦後の物のない時期に幼少期を迎え、経済成長のもとに働き続けて、バブル崩壊などの苦しい時期を乗り越えてきた、団塊の世代といわれる人たちがシルバーエイジとなってきました。これからは、技術や経験を活かして社会と関わっていくことになるでしょう。そして、新たな人とのつながりが、これからの時間を支えてくれるようになりま。シルバー人材センターがその一端を担えたらいいと思います。

(Y・O)